

委員会 審査 Q & A

各委員会に付託された 11 議案を審査

本会議で付託された 11 件の議案について、13 日から 17 日にかけて行われた各常任委員会で審査しました。各常任委員会での審査状況について、主な質疑応答の内容をお知らせします。

遺構?・・・過去の建築物、工作物、土木構造物などが後世に残された状態。過去の人類の活動の痕跡のうちの不動産的なもの。

総務

戸別受信機設置の進捗状況

Q 美野里地区での設置状況は?

A 希望する各世帯への設置率は、5月末現在で51%となっている。

Q 設置が遅れている行政区は?

A 花野井、中台、小曾納、大谷、江戸、北浦等がこれから工事になる予定。

Q 設置が遅れている理由は?

A 設置は世帯の方の立ち会いのもとで行うので、事前連絡がつかなかったり、設置のタイミングが合わなかったりしたこと、設置工事に入った地域で電波状態の不安定なところがあったため、総務省とその改善策を協議しており、許可を待っているため。

Q その改善策とは?

A 許可の要望としては、電波を出す放送塔の出力アップやアンテナの向きの調整をお願いしているところである。

○ 戸別受信機が設置されたが、放送が聞こえづらいなどの不安に対してはしっかりと対応していただきたい。

適正な職員の人事異動を

Q 人事異動の希望はとっているか?

A 同一部署3年以上の職員については希望をとっている。

Q 同一部署に10年以上の職員がいるが、偏りはないか?

A 職員の適材適所を考えるとともに、全体を考えた場合に確かに長く職員を置くこともある。今後はよく検討していきたい。

○ 職員が立派な人材として育成されるよう改善策を考えていきたい。

文教福祉

マル福制度

中学3年生まで拡大

Q 子どものマル福対象年齢が拡大されるが、その概要は?

A 対象年齢がこれまで0歳から小学3年生までだったものを、中学3年生まで拡大する。

Q 対象者が制度を利用するときの自己負担は?

A 例えば、外来のときは、医療機関ごとに1回600円を上限に、

月2回までの自己負担を支払う。入院のときは、1日3000円の自己負担。1カ月最大3,000円まで負担する。薬局の分の自己負担はない。

Q 財源は? 国県からの補助はあるのか?

A ない。拡充した分は、すべて市の財源でまかなう。

埋蔵文化財発掘調査費の増額補正(竹原小改築に伴う遺跡発掘)

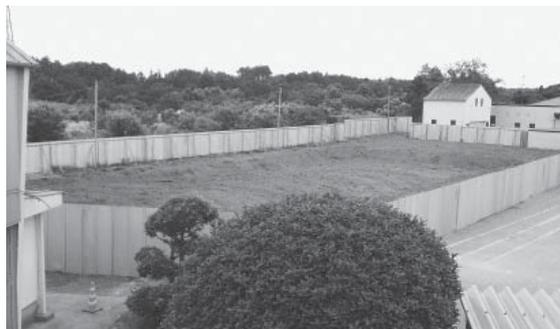
Q 埋蔵文化財発掘調査費の増額補正が計上されているが?

A 小川地区の道路工事及び、竹原小建替え工事に伴うもの。

Q 竹原小学校建替え工事が、現在進められているが、工期が遅れるなどの支障はないか?

A 竹原小学校遺跡については、既に試掘作業を実施し、竪穴住居跡などの炉址があるということを確認している。本発掘調査は、給食配膳車のプラットフォームに遺構がある可能性が高いと思われるため、給食のない夏休み期間中に実施する予定。校舎の建築には支障がないように計画している。

旧小川高校のグラウンドと体育館が利用可能に！



仮校舎建設地となるプール跡地が更地に
(竹原小学校)

Q 旧小川高校のグラウンドと体育館を市が借用したが、その概要は？
A 平成25年度末までの期限付きで、無償で県から借用した。借用しているのは、グラウンド、体育館（1階柔剣道場と多目的室・2階アリーナ）のみ、市民に貸し出しをしている。
Q 仮設トイレが設置されているか？
A 高校の水道設備の構造上、校内の水道が使えないので、飲み水は持参してもらっている。また、トイレは仮設トイレを男女4基ずつ設置している。

産業建設

農業集落排水施設について



文教福祉常任委員会で旧小川高校グラウンド等を視察

○ 不便なので、水道が使えるように考えていただきたい。

Q 巴中部地区農業集落排水施設に「小美玉温泉ことぶき」の排水をつなぐと聞いたが、処理能力に問題はないのか？
A 巴中部地区農業集落排水施設は最大処理人口を1,720人分計画しており、ことぶきの排水をつないでも約1,560人分程度を想定しているため、許容範囲と考えている。

(仮称) 大井戸湖岸公園の進捗状況

Q 地元でも期待の大きい大井戸湖岸公園整備の進捗状況はどこまで進んでいるのか？

A 法面が8割近く完成している。今年度は建物、駐車場、芝生、最後に進入路の舗装作業を行い、完成する予定。

特定被災地方公共団体借換債を活用

Q 下水道事業で特定被災地方公共団体借換債を活用するメリットは？

A この制度は、特定被災地方公共団体の復旧・復興を支援するための制度で、この借換債を活用することにより約3,200万円の歳出削減になる。



産業建設常任委員会で(仮称)「空の駅」の現地を視察

6月定例会日程

日程	会議等の主な内容	傍聴
6日	本会議 (開会、議案上程)	3名
11日	本会議(一般質問)	2名
12日	本会議(一般質問、質疑、討論、委員会付託、追加議案上程)	4名
13日	産業建設常任委員会	—
14日	文教福祉常任委員会	—
17日	総務常任委員会 議員提案条例等調査特別委員会	5名
18日	百里基地・茨城空港対策特別委員会	—
19日	新市建設計画推進特別委員会、行財政改革特別委員会 合同委員会	—
20日	広報特別委員会	—
21日	議会運営委員会 本会議(討論、採決、閉会)	1名

